モデル仕様書（那須塩原市学校開放スマート化業務　（スマートロック導入・保守 ））

■概要

公共施設等のスマートロックは、公共施設等における施設の鍵の受け渡しをオンラインで完結させるシステムです。このシステムでは、従来の対面での鍵の受け渡しや返却作業が不要となり、利用者、施設管理者双方の業務の効率化が期待されます。同時に、鍵がいつ利用したのかログが記録されるため、施設利用状況の把握が容易になるとともに、鍵の物理的な紛失リスクがなくなり、セキュリティの向上が期待されます。

実装機能回答票（調達状況）	
事業者名	
サービス名	
契約年月日	

モデル仕様書・要件定義							↓事業者側で入力必須（実績報告時）↓			
機能分類体系			要件	詳細要件・補足説明	モデル仕様書推奨機能		実装機能回答票（実装状況）			
大項目	中項目	小項目			必須機能	今後拡張が望まれる機能	○：対応可、×：対応不可、△：その他(備考欄に詳細を記入ください) 対応可否	実装状況・対応状況を記載する欄		
基本事項	サービス提供環境	機器環境	利用者及び管理者等の操作機器環境として、指定する機器環境に対応すること。	パソコン・スマートフォン・タブレットのいずれにも対応すること。正規サポート中（セキュリティパッチ等が提供されている期間内）のバージョンの状態であれば各機種に対応す	○					
		ネットワーク環境	サービスを提供するネットワーク環境及び通信経路の暗号化について指定する要件に対応すること。提案する環境が要件と異なる場合は、その理由やネットワークセキュリティ面で問題ないことを示すこと。	—	○					
		データ管理	データ管理環境について指定する要件に対応すること。提案する環境が要件と異なる場合は、その理由やデータセキュリティ面で問題ないことを示すこと。	サービス提供クラウド環境（データセンター内）は国内であること。	○					
			データのバックアップに関して指定する要件に対応すること。提案する環境が要件と異なる場合は、その理由やデータセキュリティ面で問題ないことを示すこと。	・バックアップ環境：指定した場合を除き全て日本国内であること。 ・サイクル（間隔）：週次（日曜日） ・保有世代数（保有期間）：4世代（4週間分）	○					
	想定利用者数	管理者機能利用人数	想定されるそれぞれの管理機能の利用人数は右記の通りとする。	50人	○					
	サービス終了時・契約満了時等の対応	保有データの提供	サービス開始後に利用者が入力した情報及び発注者が登録した情報のうち、発注者の情報管理権限を有する情報（発注者が提供を希望する情報）については、契約終了時に全て抽出し発注者に提供可能とすること。	—	○					
		保有データの消去等	サービスを終了若しくはサービス利用契約終了後は、速やかにシステムから消去し、そのエビデンスの提出や報告を行うこと。	—	○					
外部システム連携	予約システムとの連携	—	施設予約システムと鍵情報の連携ができること。	プロポーザルにより提案のあったシステム	○					
鍵情報設定・制御等	鍵情報（暗証番号等）の発行・設定	鍵情報（暗証番号等）の発行	施設予約システムの利用者側画面からの予約に対して、鍵情報（暗証番号等）を自動発行できること。	—	○					
			施設予約システム上の予約キャンセルに対して、鍵情報（暗証番号等）を自動削除できること。	—	○					
			施設窓口での予約において、施設予約システムの管理者側画面から職員の操作による鍵情報（暗証番号等）の発行（再発行含む）ができること。	—	○					
		鍵情報（暗証番号等）の有効期限	鍵情報（暗証番号等）の有効期間を任意に設定できること。	—	○					
		鍵情報（暗証番号等）の確認	発行した鍵情報（暗証番号等）が、管理システム上で容易に確認できること。	—	○					
		鍵情報（暗証番号等）の発行数	施設利用者毎に異なる鍵情報（暗証番号等）を、指定する人数分以上を常時発行できること。	—	○					
		利用者への通知機能	施設予約システムを通じて鍵情報（暗証番号等）を利用者へ通知することができること。	—	○					
	解錠・施錠機能	鍵情報	事前に発行した鍵情報（暗証番号や二次元コード等）を利用し、容易に解錠及び施錠が可能であること。	—	○					
			鍵情報は、暗証番号以外に、マイナンバーカードや生体認証情報等を利用した解錠及び施錠に対応すること。	—	○					
		オートロック	オートロック機能など退出時の施錠忘れを防止する機能があること。	—	○					
		マスターキー	施設管理者等が解錠するにあたり、マスターキーとなる鍵情報（暗証番号等）を設定することができること。	—		○				
	異常時への対応	—	停電を伴う有事の際にも、解錠する手段があること。	—	○					
管理者向け機能	管理者登録	アカウント登録・設定	管理者アカウントの登録・変更・停止・削除ができること。	—	○					
		アカウント認証方法	二段階認証または多要素認証方法（再認証も含む）にも対応すること。	—	○					
		ロール設定	管理アカウントごとのロール設定ができること。	—	○					
施設管理者向け機能	管理システム	複数錠の管理	複数の設置個所をまとめて管理できるグルーピング機能を有すること。	—		○				
		遠隔管理	遠隔操作により施錠及び解錠ができること。	—	○					
		メンテナンス情報	電池式の場合に遠隔でも電池残量を確認できること。	—	○					
			電池式の場合に電池交換時期を施設管理者に通知できること。	—	○					
		履歴確認	解錠・施錠履歴を確認できること。	—	○					
■自治体で独自に追加した要件										
基本事項	動作環境	機器取付	引戸・押戸・キーボックスへの設置が可能であること。							
			設置にあたり、事前に現場確認が可能であること。							
		ネットワーク接続	2.4GHzのwi-fiに接続して動作できること。不可能な場合は、それに代わる動作手段を有すること。							